

Lime、電動アシスト自転車「LimeBike」を日本で提供開始 アジア初導入、日本の道路環境に適した新たな移動インフラへ ～月額999円のサブスクリプションも本格スタート、短距離移動をより手軽に～

世界約30カ国で電動モビリティシェアサービスを展開する、Lime株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長 テリー・サイ、以下「Lime」)は、電動アシスト自転車「LimeBike(ライムバイク)」の日本市場での展開を開始いたします。本展開はアジア初の導入となり、都市部におけるラストワンマイル移動や観光時の回遊性向上に寄与する新たな移動手段として提供します。

第一弾として、東京16区において2026年4月より順次配備を進め、提供を開始します。また、「LimeBike」は位置情報の精度向上を目的として車両搭載技術をアップデートし、日本の道路環境に最適化されたモビリティ体験の提供を目指します。

なお、これによりLimeの提供車両は、電動アシスト自転車「LimeBike」と、座って乗れる電動シートボード「Limeラクモ」の2種類となります。

また、Limeはサブスクリプション型サービス「LimePrime」を日本で本格展開し、頻繁に利用するユーザーがよりお得に利用できる仕組みを提供するとともに、定額制の導入により分かりやすい料金体系の実現を目指します。月額999円(税込)のメンバーシップに加入することで、1回20分まで何度でも90円(税込)の定額で利用可能です。これにより、短距離・高頻度の移動を、より気軽に利用できるようになります。なお、20分を超える利用については、1分あたり21円(税込)が課金されます。



(2026年4月23日 記者発表会の様子 左:代表取締役社長 テリー・サイ、
右:Lime株式会社 日本政府渉外担当 井上 祐輔)

■ 背景:ラストワンマイルの移動課題と日常利用ニーズの高まり

都市部では、観光客の増加や交通混雑の深刻化を背景に、駅やバス停から目的地までの「ラストワンマイル」移動の利便性向上が課題となっています。特に短距離移動においては、歩けくはないものの距離があり、一方で公共交通が通っていない場合も多く、やむを得ず歩く、あるいは移動をためらうといった不便が生じています。

また、日常生活の移動では、誰もが安心して利用でき、荷物の持ち運びなどにも対応できる利便性の高い移動手段が求められています。

こうした中、Limeは、日本市場における利用者の満足度や利用動向データを踏まえ、着座型モビリティの利便性に着目し、2026年3月より提供車両を電動シートボード「Limeラクモ」に一本化しました。これにより、安定性や快適性を重視した移動体験の提供を進めてきました。

今回、新たに電動アシスト自転車「LimeBike」の日本展開およびサブスクリプション型サービス「LimePrime」を導入することで、着座型車両のラインアップを拡充するとともに、利用シーンに応じた選択肢と利便性の向上を実現します。これにより、短距離・高頻度の移動をより身近で快適なものとし、都市における新たな移動環境の実現を目指します。

■ アジアで初展開となる「LimeBike」を日本市場に導入

Limeは、電動アシスト自転車「LimeBike」を日本市場に導入します。

本車両は、アクセシビリティに配慮して設計されており、幅広いユーザーや利用シーンに適應できるよう最適化されています。小径ホイールの採用やフレーム構造の工夫により、身長150cm台から190cm台まで幅広いユーザーに對應するほか、登り坂にも對應可能なモーターを搭載し、日常のさまざまな移動を快適にサポートします。

電動アシスト機能により坂道や長距離移動でも負担を軽減できるほか、安定した走行性能により快適に乗車することが可能です。さらに、車体には荷物を運べるカゴを備えており、買い物や通勤・通学、観光など、日常の様々なシーンで利用できます。





■安全性向上に向けた取り組み

Limeでは、安全をあらゆる取り組みの基盤と位置づけています。車両の設計やメンテナンス、利用者への教育、さらには自治体と連携した安全な走行環境の整備に至るまで、安全は私たちのすべての取り組みの指針となっています。

今回導入する「LimeBike」では、位置情報の精度向上を目的として車両搭載技術のアップデートを実施しています。

こうした取り組みに加え、利用ルールの周知や適切な利用環境の整備を通じて、安全で安心な移動体験の提供を目指してまいります。

■サブスクリプション型サービス「LimePrime」について

「LimePrime」は、月額999円(税込)のメンバーシップに加入することで、従来の料金モデル(基本料金+利用料金)に対し、基本料金が無料となり、1回20分まで90円で何度でも利用できるサービスです。なお、利用料金は5分以内45円(税込)、最初の20分まで90円(税込)、20分超過後は1分あたり21円(税込)となります。短距離・高頻度の移動を、より手軽に利用できる料金体系を提供します。

Limeは、マイクロモビリティをより身近で手頃かつ利便性の高い、カーボンフリーな移動手段として世界中のユーザーに提供する取り組みの一環として、サブスクリプションサービスの拡充を進めています。「LimePrime」の料金体系により、短距離・高頻度の移動を、より手頃で利用しやすくなります。

これにより、マイクロモビリティのシェアサービスを日常的に利用するユーザーの利用コストの低減を図るとともに、通勤・通学や買い物などの日常的な移動において、気軽に繰り返し利用できる環境を整え、都市における新たな移動習慣の定着を目指します。

LimePrime

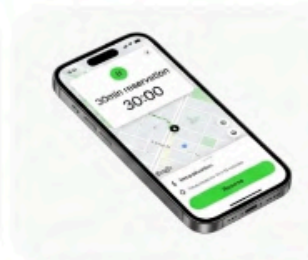
月々¥999、低価格で毎日使える



20分まで ¥90 (5分まで45円)



基本料金 無料



事前予約は通常の3倍の30分

Unlimited rides. One flat rate.

プランと料金

← LimePrime **new** LimePass

999円/mo

90円で乗り
放題



メンバー特典

- 90円で利用 (1回につき最大20分)
- わずか45円で5分まで利用可能
- 毎回利用時のロック解除をご利用いただけます
- 30分の無料予約

*月に1回以上LimePrimeを利用する方のデータ (メンバーシップ料金の割引額) に基づいています。

LimePrimeに加入する

毎月更新、いつでもキャンセルできます

【サービス概要】

サービス名: LimePrime(ライムプライム)

月額料金: 999円(税込)

料金体系: 5分以内は45円(税込)、最初の20分まで90円(税込)、20分超過後は1分あたり21円(税込)

※通常発生する基本料金(100円(税込))は不要

車両予約: 利用30分前から無料で車両を予約可能

解約: いつでもキャンセル可能(手数料不要)

申込方法: Limeアプリから申し込み

■今後の展開

今後は、利用状況や地域ニーズを踏まえながら、都内におけるサービスエリアおよび車両台数の拡大を段階的に進めるとともに、他都市への展開も視野に入れ、より多くのユーザーに利用機会を提供してまいります。

また、電動アシスト自転車「LimeBike」およびサブスクリプション型サービス「LimePrime」の提供を通じ、都市部における短距離移動の利便性向上や回遊性の向上に貢献するとともに、環境負荷の低減にも寄与する持続可能な移動インフラの構築を目指します。

■Lime株式会社 代表取締役社長 テリー・サイ コメント

この度、Limeの最新プロダクト「LimeBike」を日本の皆様にお披露目できることを大変嬉しく思います。

日本において自転車は生活に欠かせない存在です。私たちは多くのお客様からのフィードバックに基づき、これまでにない『最もインクルーシブ(誰もが使いやすい)』な車両を設計いたしました。

主婦の方がスーパーへ買い物に行く際も、会社員の方が取引先へ向かう際も、新設計の人間工学に基づいた低床フレーム(ステップスルー)、簡単に調整可能なサドル、そして大型のフロントバスケットを備えた「LimeBike」なら、目的地まで安全かつ快適に移動いただけます。

また、日本の皆様により日常的に「LimeBike」をご利用いただけるよう、月額999円で都度90円/20分までという手頃な価格設定のサブスクリプション・オプション「LimePrime」も導入いたしました。

■参考情報:Limeのサービスを支える安全設計と運用体制

— ジオフェンシングを軸としたリスク低減の取り組み —

Limeでは、電動モビリティを公共空間で提供するサービスとして、システム側でリスクを低減する安全設計を重視しています。

その中核となる考え方が、GPSなどの位置情報を活用したジオフェンシングによる走行制御です。

本機能は、ユーザーの操作を必要とせずに走行を制御するとともに、イベント時の交通規制への対応にも活用されています。

※ジオフェンシングとは

GPS等の位置情報を用いて地図上に仮想的な境界線(ゾーン)を設定し、車両がこのゾーンに入ると自動的に制御がかかる仕組みです。利用者の操作に依存せず安全性の向上を促す点が特徴であり、Limeではイベント時の交通規制対応などにも活用しています。



<関連リリース>

・【Lime、忘年会シーズンの夜間安全対策を本格始動】23時～翌5時、専門スタッフによる夜間パトロールを実施(2025年12月25日)

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000037.000147507.html>

・Lime、警視庁及び首都高速道路株式会社の協力のもと首都高都内39カ所にジオフェンシングを導入、誤進入防止を強化(2025年12月18日)

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000036.000147507.html>

・「ヘルメットの日」警視庁イベントへの協力やJALとの連携試乗会を通じて、Limeが目指す“安全と共生”のモビリティ社会の実現へ(2025年6月23日)

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000017.000147507.html>

・Limeと三井住友海上が安全な電動マイクロモビリティの普及に向けて協業(2024年9月6日)

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000005.000147507.html>

■「Lime」の利用について

世界有数の電動マイクロモビリティシェアリングサービスで、現在までに世界5大陸・約30カ国で数億回以上の乗車実績があります。日本では、街中に設置されたポート(駐輪場)にある電動マイクロモビリティを、専用のアプリから予約して乗車し、目的地の近くにあるポートに返すことができ、Limeのポートであればどこでも返却が可能です。

2024年8月より日本でのサービスを開始し、Limeのミッション「電動マイクロモビリティを公共交通手段として発展させ、カーボンフリーでサステナブルな未来をつくること」のもと、自家用車に代わる次世代のクリーンな移動手段の選択を促進しています。

【アプリのダウンロードはこちら】

Apple Store <https://apps.apple.com/jp/app/lime-ridegreen/id1199780189>

Google Play <https://play.google.com/store/apps/details?id=com.limebike&hl=ja&pli=1>

■ Limeの安全・安心への取り組み

最先端の技術、安全教育の充実、ライダーへのインセンティブ制度を組み合わせることで、Limeは安全性を重視したマイクロモビリティサービスを提供しています。グローバル展開を強みに数億回以上の全世界の利用データを活用し、各地域の規制やデータを基に独自設計・開発を行い、随時アップグレードを実施しています。自社で企画から車両開発までを一貫して行うことで、より高い安全性と信頼性の向上を図っています。

・取り組み詳細はこちら: <https://www.li.me/ja-jp/why/safety>

1) 包括的な安全教育 & ファースト・ライド・アカデミー

初めて利用する際には、アプリ内で安全教育プログラムを受講し、事前テストに全問正解することで乗車が可能になります。また、初心者向けの実地講習「ファースト・ライド・アカデミー」も随時開催しており、安全な走行方法を実践的に学べる機会を提供しています。

2) ヘルメットセルフイ制度

ヘルメット着用を推奨するため、Limeでは独自の「ヘルメットセルフイ」機能を導入しています。乗車前にヘルメットを着用した写真をアプリでアップロードすると、都度の通常料金から10%割引を受けることができます(LimePassは対象外)。

3) 自社開発の車両 & 継続的なアップグレード

Limeでは安全性と信頼性を重視し、各国の規制や実際の利用データに基づいて自社で車両の設計・製造を行っています。

4) 充実した保険制度

万が一の事故に備え、Limeは利用者に代わって傷害保険に加入しており、追加費用なしで補償を提供しています。詳細は[こちら](#)。

5) ビーコン設置による駐車制御

すべてのLimeポートにビーコンを設置し、指定場所以外への駐車を防止。駐車違反に関する苦情件数を大幅に削減しました。

6) ジオフェンシング制御の拡大

首都高速道路出入口や主要観光地周辺など多くのエリアにジオフェンシングを導入し、誤進入をシステムで未然に防止しています。

■Limeについて

会社名: Lime株式会社 (英語表記 Lime, K.K)
代表者: 代表取締役社長 テリー・サイ
所在地: 〒105-0001 東京都港区虎ノ門4丁目3番1号
城山トラストタワー9階
東京赤坂法律事務所・外国法共同事務所内
設立: 2019年8月15日
URL: <https://www.li.me/ja-jp/>
事業: 電動モビリティのシェアリングサービス



【Limeに関するお問い合わせ先】

Lime株式会社 広報担当
Email: Japan-press@li.me